

2019年度 個人研究実績・成果報告書

2020年 2月 25日

所属・職名	会計ファイナンス研究科・教授	氏名	矢田 誠
研究課題	企業法研究		
研究キーワード	企業法研究	当年度計画に対する達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>① 研究目的である「①企業統治のより効率的且つより適切なあり方を探る。」について、東証一部上場企業数社の取締役と面会し、各企業における取締役会の運営方法、業務執行の意思決定のあり方、社外取締役の役割と効用、監査役会、監査等委員会、指名委員会等と取締役会の関係に係る実情を聴取し、特に社外取締役の役割と効用について有益な示唆を受けた。</p> <p>② 研究目的である「②諸国の企業法、特に企業統治のシステムについて研究する。」について、中国、インドネシアの企業統治の実情について、現地の企業家との交流を通じ、その実情を得た。</p> <p>③ 株式会社YKKAP全国債権審査会議及び経営戦略研究所後継者育成セミナーにおいて①及び②の研究に基づく講演を行なった。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等（海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>なし</p> <p>3. 主な経費</p> <p>今年度、個人研究費の申請受給は行っていない。</p> <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）</p> <p>なし。</p> <p style="text-align: right;">(本文は1ページ以内にまとめること)</p>			